

横浜市紹介基準

健診で尿検査異常を指摘された方、糖尿病や高血圧などの生活習慣病のある方、薬物治療を受けている方などは、慢性腎臓病（Chronic Kidney Disease：CKD）のハイリスク群です。無症状であっても、定期的に血清クレアチニン検査、尿検査を行い、以下の基準を満たすかを評価ください。

腎臓専門医・専門医療機関への紹介基準

- ①尿蛋白(+)(もしくは0.5g/gCr)以上
- ②尿蛋白(±)以上かつ血尿陽性
- ③eGFR<45mL/分/1.73m²
(40歳未満<60mL/分/ 1.73m²)

<補足事項>

- ✓ 上記以外にも3か月以内に30%以上の腎機能の悪化を認める場合には速やかにご紹介ください。
- ✓ 尿蛋白/Cr比(g/gCr)=尿中蛋白(mg/dL)/尿中Cr(mg/dL)
* 尿蛋白/Cr比は尿の濃縮を考慮した計算値。尿蛋白の1日排泄量とよく相関するとされています。

紹介できない場合（患者が望まない等）は、かかりつけ医の判断のもと適切なCKD治療を開始する。